

川越市施設管理公社改善計画に係る取組状況

平成30年3月31日現在

(1) 経営体制の強化

〈施設管理公社の取組〉

取組項目	取組スケジュール(年度)	措置内容・検討内容(現在の状況を詳述する。)
① 経営の中長期的な方針の策定 取組内容、手順・方法等 所管 施設管理公社 ・施設管理公社としての総合的な経営方針の策定。	27 策定・実施	第2次(公財)川越市施設管理公社改革推進プログラムを策定し、成果指標達成に向けて取り組んだ。
	28 実施	第2次(公財)川越市施設管理公社改革推進プログラムのもと、成果指標達成に向け事業に取り組んだ。
	29 ↓	上記プログラムは平成27年度からの5か年計画で行っており、平成29年度は中間年として成果指標で掲げた目標値を、おおそ達成することができた。達成できなかった項目については今後の課題として、最終年度までの成果指標目標値達成に向けて取組を継続する。
② 経営の健全化 取組内容、手順・方法等 所管 施設管理公社 ・自主事業における自主財源の確保。 ・文化自主事業費の公社負担の削減(事業費負担割合30%程度)。	27 適宜実施	共催事業、民間主催事業等のチケット販売による収入確保や国、県等の補助・助成事業に申請し、自主財源の確保に努めた。
	28 ↓	共催事業、民間主催事業等のチケット販売による収入確保に努めた。また新たな自主財源を確保するため、広告掲載要綱を作成した。
	29 ↓	平成28年度に制定した広告掲載要綱に基づき、イベントガイド等に広告を掲載し、自主財源の確保を図った。また、スポーツ事業ではスポンサー料を得て自主財源の確保を図った。文化自主事業費の公社負担割合は、収支バランスの見直しを図った結果15.8%であり、平成26年度の41%よりも大幅に負担を削減できた。
・職員を中心とした組織で経営合理化の研究。	27 組織・研究報告	施設長等による改革推進委員会を設置し、各施設に改革推進員を配置した。
	28 実施	改革推進員会議を行い、各施設の進捗状況をまとめた。(1回)
	29 ↓	施設長会議で経営合理化のための研修会を随時行い、研究に努めた結果、文化事業費の負担割合の削減に繋がった。

取組項目③ 職員採用			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社			
<ul style="list-style-type: none"> ・経営や事業に精通した専門家等の人材確保の検討。 ・採用にあたっての任用方法の方針策定。 			27	調査・検討	専門家等の人材確保等の任用方法の方針策定について、今後検討をする方針とした。
			28	検討	透明性・公平性を確保した人材確保の方法を検討した。
			29	実施	平成29年度に人材育成基本方針を策定した。その中で、経営や事業に精通した専門家等の人材確保及び採用・任用についての方針もまとめた。
取組項目④ 人材の育成			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社			
<ul style="list-style-type: none"> ・各種説明会・セミナーへの積極的参加。 ・人材育成計画の策定。 ・リーダー育成研修の実施。 			27	策定	リーダー育成研修を実施するとともに、外部研修等に積極的に参加した。また、人材育成計画の策定について検討を行った。
			28	実施	各種説明会、外部研修等に積極的に参加した。人材育成計画については案を作成した。
			29	↓	リーダー育成のための研修体系や実施計画も盛り込んだ人材育成基本方針を策定した。外部研修等に積極的に参加し、専門的な知識の習得に努めた。

〈市と施設管理公社の取組〉

取組項目⑤ 経営責任の明確化			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 行政改革推進課			
<ul style="list-style-type: none"> ・経営責任を明確化するための組織体制の構築。 ・役員の数、構成、報酬の見直し。 			27	調査・検討	評議員・理事を3名減員するとともに、報酬の見直しについて検討を行った。経営責任を明確にするための組織体制の構築について、今後、調査・検討を行うこととした。
			28	検討	理事長を常勤とし、組織体制の強化に努めた。
			29	実施	常勤役員報酬を見直し、平成30年度から反映させることとした。新たな理事に文化団体関係者が就任した。
取組項目⑥ 市の退職者の採用			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 行政改革推進課			
<ul style="list-style-type: none"> ・施設ごとの市退職者採用の必要性の検討。 ・任期付採用の検討 			27	調査・検討	市退職者の必要性、任期付採用について、退職管理の適正を確保する観点からも必要に応じて検討を行うこととした。
			28	結論	採用時の透明性、公平性を十分に確保したうえで、法人運営や施設運営管理等に資する知識、経験を有する者の活用を検討することとした。
			29	—	

《市の取組》

取組項目⑦ 文化・スポーツ行政における施設管理公社の役割の明確化			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	文化芸術振興課 スポーツ振興課			
・市の施策における施設管理公社の役割の明確化			27	協議・検討	第二次川越市文化芸術振興計画及び第二次川越市生涯スポーツ振興計画に基づき、地域コミュニティの育成並びに文化・スポーツの振興にかかる事業を実施することとした。
			28	実施	各計画に基づき、文化スポーツを支える人材育成にかかる事業の実施や、文化施設や体育施設が市民の身近な活動の場として充実するように、これまでのノウハウを生かした各種教室等を多数開催するよう公社へ働きかけた。
			29	↓	引き続き、各計画に基づき、文化スポーツを支える人材育成にかかる事業の実施や、文化施設や体育施設が市民の身近な活動の場として充実するように、これまでのノウハウと施設・地域の特性を活かした各種コンサートや教室を多数開催するよう公社へ働きかけた。
取組項目⑧ 協定書の見直し			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	行政改革推進課 文化芸術振興課 スポーツ振興課 市民課			
・協定書の精査。			27	協議・検討	指定管理事業の更新の際、市と公社の協議の上、協定書を締結した。
			28	実施	市と公社が協議し、内容を精査した上で基本協定書を締結した。精算に係る項目についても市と公社が十分協議した上で、前回指定時と同項目を精算対象とすることとした。
			29	↓	引き続き、市と、公社が十分協議した上で基本協定書に記載のある項目を精算対象とした。
・利用料金制の研究。			27	研究・検討	検討の結果、利用料金制の導入を見送ることとした。
			28	—	
			29	—	

(2) 事業の実施

《施設管理公社の取組》

取組項目① 文化・スポーツ事業の推進			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社			
・自主事業の精査と、経営方針・事業計画への反映。			27	検討	他の公益法人が実施している事業を研究するとともに、アンケート等を通じて市民が求めている事業を把握し、事業計画への反映に努めた。
			28	実施	改善計画、改革推進プログラムの推進を図りながら、事業計画へ反映した。
			29	↓	自主事業の効率化を図るとともに質の高いものとするため、実施意義及び費用対効果の精査を行い、自主事業の数、規模、予算額等について平成30年度事業計画に反映させた。

取組項目② 住民福祉の増進	取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社		
<ul style="list-style-type: none"> ・住民の多様なニーズに対応した、各地域の特色に合わせた事業の展開。 ・職員ひとりひとりの専門性の向上と、利用者サービスの向上。 	27	検討・実施		市民参加型事業の拡充を図るとともに、文化施設で33事業、スポーツ施設で21事業を実施し、利用者サービスの向上に努めた。
	28	実施		市民参加型事業の拡充を図るとともに、文化施設では更に事業を増やし、利用者サービスの向上に努めた。
	29	↓	文化事業に精通した外部コンサルタント会社と委託契約を結び、自主事業における問題、課題を抽出するとともに、改善方を聴取し、平成30年度以降の事業展開を協議することとした。併せて、職員の専門性向上のための環境整備について意見を聴取し、今後のサービス向上のために活用していくこととした。	
取組項目③ 情報発信	取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社		
<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの利便性の向上。 ・職員ブログやツイッターの活用。 	27	検討・実施		事業案内の掲載方法などホームページを一部修正し、利便性の向上を図った。また、職員ブログ、ツイッター等のSNSを活用して、各事業案内等の情報を発信した。
	28	実施		ホームページや、ブログ・ツイッターを活用し情報を発信するとともに、新たにイベントガイドを発行(2回)し、各事業の案内等の情報発信をした。
	29	↓	利便性を向上するため、ホームページをリニューアルした。イベントガイドを年4回発行し、各関係機関に配布した。ブログやツイッターについては、発信の少なかった施設(南文化会館、川越運動公園)が積極的に機会を捉えて発信するようになった。また公社のイベント情報等を市のシステムである小江戸川越メール配信で発信をしてもらえよう働きかけた。	
取組項目④ 新斎場の管理の調査・研究	取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社		
<ul style="list-style-type: none"> ・新斎場の管理運営体制等の調査研究。 ・新斎場の動向や市の施策の理解と、管理運営体制のシミュレーションの実施。 	27	検討・実施		関係課と新斎場の管理運営体制等の調査研究を行った。
	28	実施		川越市斎場とやすらぎのさと管理運営が直営の方針に決定したのを受け、平成29年度やすらぎのさと式場貸出等業務委託契約を市と交わした。
	29	↓	引き続き川越市斎場及び川越市民聖苑やすらぎのさと式場貸出等業務委託を川越市と締結し、適正な業務に努めた。	

取組項目	⑤ 葬祭施設自主事業の推進		取組スケジュール(年度)	措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主事業の周知。 ・ 職員の説明能力のスキルアップ。 			27	検討・実施	ホームページ、広報川越を通じて、自主事業の情報発信を行った。
			28	実施	引き続き、ホームページ、広報川越を通じて、自主事業の情報発信を行った。また、職員の説明能力のスキルアップのため、外部研修に積極的に参加した。
			29	↓	

《市と施設管理公社の取組》

取組項目	⑥ 文化・スポーツ事業の整理		取組スケジュール(年度)	措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 文化芸術振興課 スポーツ振興課			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書の精査。 ・ 「自主企画事業」と「委託企画事業」の整理・検証。 ・ 「委託企画事業」の費用負担等の支援方策の検討。 			27	協議・ 組織内調整	川越市文化スポーツ振興基金を活用し、アウトリーチ事業等を共催することで、費用の低減化を図ることとした。また、次年度以降、事業全体の整理や費用負担等の支援方策について、検討を行うこととした。
			28	実施	文化事業については、川越市文化スポーツ振興基金を活用した公開オーディションやアウトリーチ事業を公社に委託し、スポーツ事業については、駅伝大会の実施にかかる費用の一部を市が負担するなど、事業の整理と適正な費用負担に努めた。
			29	↓	

取組項目⑦ 文化・スポーツ事業の企画力の向上			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 文化芸術振興課 スポーツ振興課			
<ul style="list-style-type: none"> 川越市ならではの文化・スポーツ事業の検討。 会議室やロビーの有効的な活用による事業の実施。 文化施設全体の稼働率の向上（70%以上）。 			27	検討	公開オーディションやアウトリーチ事業等の基金を活用した事業において、両者で協力しながら実施していくこととした。公社においては、市内大学の協力を得た事業や川越にゆかりのある唄と歌のコンサートを実施した。また、文化講座事業・ロビーコンサートの事業を実施し、文化施設の稼働率の向上に努めた。
			28	実施	川越市にゆかりのあるアーティストによるコンサートなどを実施した。また、ロビーコンサートや会議室でのスポーツ講演会など、各施設を有効利用し、文化施設全体の稼働率向上に努めた。
			29	↓	市と公社の協力事業として、オリンピック関連事業を新たな企画として実施した。文化施設全体の稼働率については、利用の少ない時期を見計らって、新たに文化講座、ワークショップ事業を実施したが、ウエスタ川越への利用者流出などに伴い稼働率が下がる結果となった。稼働率向上については、引き続き市及び公社が委託契約を結んだコンサルタント会社の提案を踏まえながら研究していく。
取組項目⑧ 文化芸術に親しむ機会づくりの充実			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 文化芸術振興課			
<ul style="list-style-type: none"> アウトリーチなどの事業の充実 			27	検討	公社にアウトリーチ事業を委託することとし、7校の小学校にてアウトリーチ事業を実施した。
			28	実施	市内9校の小学校にてアウトリーチ事業を実施し、平成29年度は市内11校の小学校で同事業が実施できるように調整を行った。
			29	↓	市内13校の小学校にてアウトリーチ事業を実施した。また平成30年度の実施に向けて多くの小学校で事業を実施できるようPR、調整を行った。

《市の取組》

取組項目⑨ 文化施設の役割の明確化			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	文化芸術振興課			
・文化施設のあり方や方向性の研究及び明確化。			27	検討・策定	第二次川越市文化芸術振興計画を策定し、使い勝手の良い中小ホールとして、鑑賞機会の提供や市民の身近な発表の場として活用することとした。
			28	実施	市民の身近な鑑賞、発表、活動の場として市民文化祭や市内小中学校の音楽祭など、地域に密着した事業に活用した。
			29	↓	引き続き、市民の身近な鑑賞、発表、活動の場として、市民文化祭や各種イベントなど、地域に密着した事業に活用するとともに、公社が各文化施設で実施している自主事業等を分析し、より地域の特性を把握できるように努めた。
取組項目⑩ 自主事業の支援			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	文化芸術振興課 スポーツ振興課 市民課			
・各施設が行う自主事業のPR・開催の支援。			27	実施	SNSやメール配信サービスの活用をはじめとして、広報や市ホームページへの掲載やチラシの配布等、事業のPRの支援を行った。
			28	↓	引き続きSNSやメール配信サービスの活用をはじめ、広報や市ホームページへの掲載や市内各種イベントでのチラシの配布等、事業のPRの支援を行った。
			29	↓	引き続きSNSやメール配信サービスの活用をはじめ、広報や市ホームページへの掲載や市内各種イベントでのチラシの配布等、事業のPRの支援を行った。

(3) 施設管理

《施設管理公社の取組》

取組項目① 人員体制			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社			
・次期指定に向けて、効率的な人員体制の構築。			27	検討	各施設の効率的な人員体制について、検討を行った。
			28	実施	適正な人員配置を行い、施設の管理運営体制の強化に努めた。
			29	↓	プロパー職員と臨時職員の配置を見直すとともに、効果的な人員配置を検討し、平成30年度に実施することとした。

〈市の取組〉

取組項目② 指定管理料項目の見直し			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	行政改革推進課 文化芸術振興課 スポーツ振興課 市民課			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定書における施設の改築及び修繕等の実施区分の上限金額の再検討。 ・ 指定管理料項目の庁内関係課との協議・調整。 			27	検討・実施	指定管理料の修繕費の上限額については据え置くこととし、一般管理費の見直しについて、関係各課で協議を行った。
			28	実施	年度協定書を締結する前に、指定管理料の各項目について庁内関係課と協議、調整を行った。
			29	↓	引き続き、年度協定書を締結する前に、指定管理料の各項目について庁内関係課と協議、調整を行った。
取組項目③ 施設の所有者としての責任			取組スケジュール(年度)		措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）
取組内容、手順・方法等	所管	文化芸術振興課 スポーツ振興課 市民課			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の財政状況や整備更新計画との整合を考慮した改修・修繕計画の策定。 ・ 計画的な大規模修繕の実施。 			27	検討	各施設の整備について、公社と協議を行い、中長期的(平成28年度から5年間)な修繕・工事予定計画の見直し・策定を行った。
			28	↓	中長期的(平成28年度から5年間)な修繕・工事予定計画については適宜見直しを行い、計画的な大規模修繕が実施できるように努めた。
			29	策定	中長期的(平成28年度から5年間)な修繕・工事予定計画を適宜更新し、平成29年度は経年劣化の進む川越西文化会館及び川越運動公園の大規模修繕を実施し、利用者の安全・快適な利用に努めた。

(4) 市の関与の適正化

《市と施設管理公社の取組》

取組項目① 市からの職員派遣の廃止			取組スケジュール(年度)	措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 行政改革推進課			
・市からの職員派遣の廃止に向けての協議・検討。			27	協議のうえ、 速やかに廃止	市からの職員派遣の廃止について、廃止を前提に協議・検討を行うこととした。
			28		引き続き協議、検討を行った。
			29		平成31年度より廃止に向け、調整を行った。
取組項目② 市と施設管理公社との情報共有			取組スケジュール(年度)	措置内容・検討内容（現在の状況を詳述する。）	
取組内容、手順・方法等	所管	施設管理公社 文化芸術振興課 スポーツ振興課 市民課 こども育成課			
・定期的な会議の実施及び効率的な情報交換等を行える環境づくり。			27	検討・実施	適宜、関係課と公社で打ち合わせや連絡を実施し、効率的な情報交換を行える環境づくりに努めた。また、施設に関する庁内会議等について、公社担当者を交えて開催した。
			28	実施	適宜、関係課と公社で打ち合わせの場を設けるなど、情報共有体制を確保し、その中で課題を定めた効率的な情報交換を行った。
			29	↓	引き続き、打ち合わせの場を設け、情報共有体制を確保し、その中で課題を定めた効率的な情報交換を行った。